

# 笠井瑞丈 × 上村なおか Mitsutake KASAI + Naoka UEMURA

## 《笠井瑞丈 × 上村なおか》

笠井瑞丈 × 上村なおかのプロジェクトは一貫して、人と人とのダンスによる交流・交感を目的としている。'01年に初共演をした後、'02年にグループを設立。公演活動だけではなく様々な場所で様々な世代を対象に積極的にワークショップを行い、現代における人間の多様な個性・身体に触れ続けている。人と人の出会いに触発される作品づくりをモットーとしている。

## 《笠井瑞丈》

笠井にダンスを、山崎広太にダンスを師事。'98年より自作のソロダンスを開始。様々なスタイルのダンスのエッセンスを取り入れながら独自の世界観を持つ作品を発表している。近年はソロだけでなく作品振付や客演でも注目を集めている。平成20年度文化庁新進芸術家海外留学研修員として、'09年ニューヨークで1年間研修。'16年テロ・サーリネン・カンパニーにゲスト出演。'17年ソロ「花粉革命」を踊る。

## 《上村なおか》

幼少よりバレエを学ぶ。木佐貫邦子にダンスを、笠井にダンスとオイリュトミーを師事。'95年から自作ソロダンスを開始。身体の発見と冒険をキーワードに劇場以外の場所での公演や他ジャンルのアーティストとのコラボレーション、ワークショップも数多く行う。'02年度文化庁新進芸術家国内研修制度研修員。桜美林大学芸術文化学群、障がい者のためのスタジオ・ヴィ街なかダンスクラス等で講師を務める。



Photo : 笠井爾示

連絡先(担当) 上村なおか

ホームページ <https://naoka6.wixsite.com/kasaiuemura>

電話 090-8309-5096 042-307-9238

E-mail [kasai\\_uemura@yahoo.co.jp](mailto:kasai_uemura@yahoo.co.jp)

在 住 地 東京都国分寺市

出 身 地 東京都国分寺市(笠井) 石川県金沢市(上村)

## 【活動歴・受賞歴】

### ○活動歴

〈2001年11月〉デュオ作品を発表開始  
〈2013年2月〉高橋悠治演奏によるデュオダンス「海とクジラ」(横浜赤レンガ倉庫1号館3階ホール/横浜)  
〈2013年10~11月〉「記憶の彼方」日韓デュオダンスフェスティバル(ソウル・東京)  
〈2014年12月〉「R-i-P」(アサヒ・アートスクエア/東京)  
〈2015年1月〉「廃墟の世界」(セッションハウス/東京)  
〈2016年3月〉上村ソロ「solo」(セッションハウス/東京)

〈2017年1月〉グループ作品「雪の蠅」(セッションハウス/東京)  
〈2018年3月〉グループ作品「奇跡の星」(d-倉庫/東京)  
〈2018年10月〉デュオ作品「2×3」(いずみホール/東京)

### ○受賞歴

〈2004年4月〉第36回舞踊批評家協会新人賞(上村)  
〈2010年2月〉横浜ソロ×デュオ・コンペティション審査員特別賞(笠井)  
〈2017年3月〉日本ダンスフォーラム賞(笠井)

## 【ワークショップ歴】

- 1) 幼稚園や保育園、小学校、中学校、高校でのアウトリーチ(担当教師とのコラボレーションや発表を行うものもあり)
- 2) 特別支援学校、特別支援学級、障がい者施設でのワークショップ
- 3) ダンスや演劇を専門的に目指す人のためのワークショップ
- 4) 普段あまりダンスと縁のない人・身体を動かす機会のない人のためのワークショップ
- 5) 親子で参加できるワークショップ
- 6) 地域の場や人の特性と身体を結びつけたワークショップ

## 可能なワークショップ等のスタイル

### アウトリーチ・公募ワークショップ共通

私たちのワークショップでは、ひとりひとりがひとつずつ持っている「自分のカラダ」を再発見することを目指します。その「カラダ」は動きだけにとどまらず、微細な身体感覚に耳をすますことで、認識されていくでしょ

う。個を深めること、他者と関わること、その二つを同じように大切にします。自分のカラダ、他者のカラダ、両方に出会うことでカラダの可能性を探ります。対象は、幼児から大人まで、障がいやダンス経験の有無に関わらず全ての方。

### ◎実施条件

▶参加適正人数：5~40名 ▶アシスタントの有無：有 ▶1日の実施可能回数・時間：1日2回 ※1回につき1~3時間 ▶必要機材等：音響機材 ▶場所：会議室や体育館など。屋内・屋外いずれも可

## この事業で可能な公演スタイル

### レパートリー作品

#### ①『R-i-P』(木佐貫邦子振付・デュオ作品)

▶上演時間：約1時間 ▶出演者：2名(登録アーティスト) ▶同行スタッフ：照明1名(対応可能) ▶現地スタッフ：照明1名、音響1名 ▶上演環境：(1)会場の広さ：10メートル×15メートルの縦使いを希望 (2)床：黒リノリウム (3)長椅子あるいはベンチ1台

#### ②『廃墟の世界』

▶上演時間：約1時間 ▶出演者：2名(登録アーティスト) ▶同行スタッフ：なし ▶現地スタッフ：照明1名、音響1名 ▶上演環境：(1)会場の広さ：あらゆる環境に対応 (2)床：あらゆる環境に対応 (3)必要機材：箱馬12個

#### ③『海とクジラ』ピアノ曲とのデュオダンス

▶上演時間：約1時間 ▶出演者：2名(登録アーティスト)、生演奏の場合はピアニスト1名(初演時は高橋悠治氏、その地域の演奏家との共演も可能) ▶同行スタッフ：照明1名(対応可能)、譜めくり1名(現地スタッフも可能) ▶現地スタッフ：照明仕込み1~2名 ▶上演環境：(1)会場の広さ：10メートル四方程度を希望 (2)床：リノリウム・黒、部分的に白(持ち込み可) (3)生演奏の場合はピアノ1台

#### ④『2×3』3人の振付家による3つのデュオ

「事実上の夫婦喧嘩(仮)」川村美紀子振付、上演時間30分  
「かませ犬」近藤良平振付、上演時間30分  
「イマハムカシ」笠井敬振付、上演時間30分  
▶出演者：2名(登録アーティスト) ▶同行スタッフ：現地

スタッフで対応可能 ▶上演環境：あらゆる環境に対応 ▶3作品同時上演、1作品のみ上演、双方に対応。

### 市民参加作品

応募者によってその都度新作を作ります。その場・その時にしかない出会いを基に、それぞれのカラダがダンスになっていく体験を作品化します。

▶作品名：その時毎に新しく決定 ▶上演時間：50分~1時間 ▶出演者数(出演する市民は除く)：2名(登録アーティスト) ▶クリエイション・出演参加者数：その時の状況に応じる ▶同行スタッフ・現地スタッフ：演出助手、舞台監督、照明、音響、映像、仕込要員等、演出助手は同行、それ以外は現地スタッフ可 ▶上演環境：(1)会場の広さ・形状：規定なし (2)床、リノリウムの有無・色：規定なし (3)必要機材、舞台セット：規定なし